

「心の健康問題・予防的対応相談室」

センターでは、「心の健康問題・予防的対応相談室」を開設しています。

以下のことに関して相談に応じ、助言と実際の指導を学校関係者ならびに児童・生徒に行います。

- ・子どもたちの心の問題に対して、その発生や重篤化への予防を含めて対応する。
- ・学校で心の健康と適応のための予防教育を実施する。

具体的相談内容例

- ・暴力性が高い児童や生徒がいて、クラス内で対人関係上のトラブルが絶えない。
- ・覇気がなく、抑うつ的な子どもがいて、その子どものやる気を回復したい。
- ・クラスにいじめが発生しつつある、またはいつ発生してもよい状態であり、クラス全体をいじめのないクラスにしたい。
- ・授業中、教師の言うことをきかずに、立ち歩いたり、勝手にしゃべる子どもがいて、クラスの統率がとれない。
- ・今はあまり問題を感じていないが、これから、心に問題を持たず、健全なクラス運営を維持し、昂進するクラスづくりをしたい。

実際の援助

- ・子どもたちへの直接的な教育や指導を行うとともに、学校関係者がその教育や指導を行えるようにします。
- ・実際に子どもたちの変化を客観的にとらえ、その改善を科学的に把握します。

相談方法

・相談いただくことができる方は、学校教育関係者になります。連絡の際は、お名前、所属学校、相談内容の概要をお知らせください。窓口で対応の上、あらためて相談日などをご連絡します。

・メールまたはや電話でご連絡ください(予防教育科学センターのものをご利用ください。

電話受付時間 平日9時～12時、13時～16時)。

・相談日は原則、毎週木曜日10時～18時になります。都合が合わない場合は、別の日に設定することもできます。

主担当 所長 山崎 勝之 臨床発達心理士、学校心理士、指導健康心理士
准教授 内田 香奈子 臨床発達心理士、指導健康心理士